

2017 年度 ASD 閉鎖栓と PDA 閉鎖栓の使用に関する 施設認定申請と術者認定申請について

2017 年度(2017/4/1-2018/3/31)に ASD 閉鎖栓を用いた ASD 閉鎖術および PDA 閉鎖栓(Amplatzer duct occluder)を用いた PDA 閉鎖術の実施を希望する施設・術者は、新規使用、継続使用ともに施設認定および術者認定の申請書類提出が必要です。JPIC 学会のホームページ→カテーテル治療について(会員ページでは教育プログラム)→ASD 閉鎖栓, PDA 閉鎖栓から書式をダウンロードして申請してください。

2016 年 1 月の規約の改訂に伴い、申請用書式を刷新しておりますので新しい書式を使用して申請手続きをお願いいたします。

ご自身の施設・術者の条件に合った書類を選んですべてに記入すれば必要事項が揃うようになっています。ただし、1-1、1-2 とハイフンにより複数書式あるものでは、該当するものをひとつ選んでご記入ください。

【ASD 閉鎖栓】

継続 6 書類(施設申請 4 書類, 術者申請 2 書類)

新規 5 書類(施設申請 4 書類, 術者申請 1 書類)

【PDA 閉鎖栓】

継続 5 書類(施設申請 3 書類, 術者申請 2 書類)

新規 4 書類(施設申請 3 書類, 術者申請 1 書類)

*新規申請における「教育プログラム受講申請と誓約書」は審査後に教育プログラム受講を申請する段階で提出してください。年末の締め切り時には提出不要です。

1. 申請書類のエクセルファイルを教育担当理事 榊原記念病院 矢崎諭および JPIC 事務局の 2 カ所にメール添付で送信してください。CVIT 施設では CVIT 事務局を加えた 3 カ所に送信してください。送信期限は

2016 年 12 月 25 日(日)まで

をお願いいたします。

メールアドレスは矢崎 ; syazaki@shi.heart.or.jp および JPIC 事務局 ; jpica-post@bunken.co.jp および CVIT 事務局 ; info@cvit.jp です。

提出書類の電子版はエクセルファイルとしてください。PDF ファイルは受け付けませんのでご注意ください。 エクセルファイルにも申請者、責任者氏名などを入力してください(例年、この部分の入力落ちが目立っています。押印は不要です)。

2. また、押印した申請書類の原本は **2016 年 12 月 26 日(月)消印有効**で JPIC 学

会事務局宛に郵送もしくは宅配便にて提出してください。

〒162-0801

東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター

国際文献社内 JPIC 学会事務局

3. ホームページの施設基準と教育プログラムの項目を熟読の上、漏れや誤記載がない書類の作成をお願いいたします。特に対象となる手術の種類、カテーテル治療の種類に関してご留意ください(ASD 閉鎖栓, PDA 閉鎖栓のページに詳しい解説 FAQ がアップされていますのでご参照ください:これも 2016 年に改訂しています)。毎年、大動脈の手術や非開心術など該当しない手術が混在したリストの提出が多く、審査に困難を生じています。外科から入手したリストをそのまま提出するのではなく、必ず申請者が目を通して基準に合致するものだけを選んで提出してください。
4. 12 月 25 日以降の症例が必要となる場合は、上記締め切りでいったん提出した後追加分を提出してください。
5. 2016 年 1 月の規約の改訂により、CVIT 施設限定の施設基準はなくなりました。また、新規術者の申請の際には先天性心疾患に対する右心カテーテル検査の経験が付加されています。リストアップ可能な手術として、先天性心疾患に対する手術で短絡術も人工心肺を使用していればカウント可能となりました。リストには人工心肺使用の付記が必要です。先天性心疾患以外の手術では、人工心肺を使用しない手術、大動脈単独の手術、冠動脈バイパス単独の手術は対象外であることが明記されました。規約の条件に沿った内容を記載した書類のご提出をお願いいたします。